

渋谷区立松濤中学校の授業時数特例校の取組

授業時数特例制度を活用して



区立全小・中学校で、国語や算数・数学など、各教科の授業時数の一部（1割）を総合的な学習の時間に上乗せすることで、探究の核となる総合的な学習の時間の充実を図ります。

学習指導要領に定められた各教科で学ぶ内容は変わりません（減りません）。
教科の学習で培った見方・考え方やスキルを活かし、子どもが自ら問いを立てて探究することで、未来に活きる本物の学力を身に付けます！

松濤中学校の取組

【1年】探究課題（世界に誇れる東京の良さは何だろう）

- ・班でテーマを決め、問い合わせを作り仮説を立てる。
- ・中間発表を行い、仮説の修正を行う。
- ・各班で情報を収集し、整理分析を行い、まとめを発表する。

【2年】探究課題（渋谷の魅力を伝える）

- ・渋谷区を6つのエリアに分け、それぞれのエリアの特徴を様々な視点から調べまとめる。（グループ学習による協働的な学び）
- ・インド交流で、渋谷の魅力を英語で伝える。

【3年】探究課題（なぜ修学旅行で長崎に行くのだろうか）

- ・提示された共通探究テーマを基に各班探究課題を設定し、仮説をたてる。
- ・各班のテーマを基に調査内容を考え自由行動の訪問先を決め、情報を収集する。
- ・実際に現地を訪れ調査を実施し、現状や課題等を把握する。
- ・仮説を修正しながら結論をまとめて発表する。

【全学年】My探究（通年）

- ・自ら追究したい課題を設定し、分野ごとに全学年縦割りゼミ形式で探究する。

渋谷区の「探究」

先生が教える授業から、子どもが学びを創る授業へ！
シブヤ未来科で『探究』の時間が充実します！

学校の1日の流れの例

中学校は、時間講師の関係で、午後の探究時間に変更もあります。

月～金	
午前 1～4校時	教科を中心とした授業 国語、社会、算数・数学、理科など
午後 5～6校時	探究 主として「シブヤ未来科」の時間 ～子ども主体の学び～ 総合的な学習の時間、道徳、特別活動等

探究の1年の流れの例

例：小学校6年生 総合的な学習の時間の年間授業時数155時間

▶ 前期・4月～10月 ▶ 後期・10月～3月



総合的な学習の時間 授業時数

小学校	標準時数	上乗せ時数	授業時数
3年	70	79	149
4年	70	82	152
5年	70	86	156
6年	70	85	155
1年	50	80	130
2年	70	72	142
3年	70	76	146